

# 西日本新聞

発行所  
西日本新聞社  
福岡市中央区天神一丁目  
4番1号(〒810-8721)  
西日本新聞社 2009年

3月1日  
(日曜日)

電話 092(711)5555(代)  
社会部 5222 経済部 5210  
地域報道 5225 文化部 5260  
センター 5225 運動部 5230

紙面の問い合わせ  
読者室 092(711)5331  
平日10~18時 土曜~14時  
(日・祝日休み)  
購読・配達のご案内  
0120-44-0120(7~21時)  
ホームページ  
http://nishinippon.co.jp/

管理組合を  
サポートする  
新日本ネットワーク(株)  
福岡市中央区天神3丁目1-30  
祐徳ビル2号館4階  
☎092-716-6201

## 負けずもんか 再起の物語

②

日曜日でも仕事の電話に  
出て頭を下けているサラリ  
ーマンの父親が、「会社の  
奴隷に見えた」。二十代後  
半までアルバイト生活たっ  
た山本啓一さん(33)の夢  
は、決して稼ぐことだった。  
今、福岡市で広告用看板

何をしても続かなかっ  
た。大学も留年し、除籍処分  
となった。土木作業員とし  
て働いていたとき、テレビ

日、同世代の大阪の芸人中  
川家」を舞台袖から見  
て「センスがまるで違う」  
とショックを受ける。ほど  
なく舞台で「ほけ」に失敗  
し、見切りを付けた。

残ったのはゲームセンタ  
ーのバイト。そこは、コー  
ンと同居していた父、国雄  
さんが机にこぼれていて

った会社で営業部長になっ  
た苦勞人。息子が道を定め  
るのを、辛抱強く待ち続け  
た。

山本さんは二十七歳の誕  
生日を迎え、さすがにまず  
いと思った。「ITバブル  
に乗じて」、のほり、看板  
など屋外広告販売会社に就

もこんなものかと思ってい  
た。毎朝玄関に座り込み、  
吐いた。博多駅の土産物売  
り場で片っ端から名刺をも  
らった。

四年勤めた。飛び込み營  
業は、いつか自分の売りの  
逆転」という希望を込め  
た。

## 芸人卒業父の苦勞知る

のほりの企画・販売会社を  
営む。マンション業者など  
得意先がバタバタと倒産す  
る経済情勢下、業とは程遠  
い生活が続く。だが、「社  
員と団結して全力疾走でき  
る。充実している」と、言  
い切る。

番組で活躍していたお笑い  
芸人のダウンタウンに刺激  
を受け、福岡吉本の七期生  
として芸人デビューした。

番組で活躍していたお笑い  
芸人のダウンタウンに刺激  
を受け、福岡吉本の七期生  
として芸人デビューした。

も、誰も気にしない。掃除  
なんか適当で、楽だった。  
職務省によると、一九九  
〇年に約百万人のフリータ  
ーは、若者を中心に増え、

朝六時に出版社し、飛び込  
み営業に回らされた。二時  
間おきに携帯電話が鳴り、  
ノルマが未達だと日曜日に  
名刺を百枚集めてくるよう  
命じられた。

ひとい会社だった。だが  
会社勤めは初めて。「ア  
ン

山本さんは、その会社に  
した。社名の「エンドライ  
いう。

約四百万円の資金を提供  
円ずつ返し続けていると



飛び込み営業で売り上げを伸ばす、元芸人の山本啓一さん

連載に対するご意見・感想をお  
寄せください。ファクスは092(7  
11)6249。電子メールはkeizai@  
nishinippon.co.jp。ともに西日本  
新聞経済部あて。また本紙ホーム  
ページ(西日本新聞読者プラザ)  
でもお受けします。